

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【健康福祉政策課】</p> <p>低所得者自立更生融資対策費</p>	<p>1,069,199 (7,744,791)</p> <p>国 1,069,199</p>	<p>感1 生活福祉資金貸付金補助 1,067,000</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により収入減少があった世帯を対象とする緊急小口資金等の貸付に要する原資を助成する。</p> <p>7,570,000 → 8,637,000 国基準の改正による増額</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【医療政策課】</p> <p>看護職員確保等対策費</p>	<p>59,290 (308,298)</p> <p>国 59,290</p>	<p>1 看護職員等処遇改善事業 59,290</p> <p>地域で一定の役割を担う医療機関に勤務する看護職員等を対象に、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、収入を1%程度引き上げるための措置に必要な経費を支援する。</p> <p>0 → 59,290</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【医療福祉推進課】</p> <p>介護保険推進事業費</p>	<p>275,000 (17,837,810)</p> <p>国 275,000</p>	<p>1 介護職員等処遇改善事業 275,000</p> <p>新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる介護現場の最前線において働く介護職員等を対象に、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、収入を3%程度引き上げるための措置に必要な経費を支援する。</p> <p>0 → 275,000</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【障害福祉課】</p> <p>障害者福祉対策費</p>	<p>118,050 (1,572,370)</p> <p>国 116,650</p> <p>⊖ 1,400</p>	<p>1 障害福祉人材確保支援事業 4,200</p> <p>(1) ロボット等導入支援事業 障害福祉サービス等事業所に勤務する職員の負担軽減や職場環境の整備等を推進するため、介護ロボット等の導入を支援する。</p> <p>13,030 → 17,230 国補正予算を活用した導入支援数の増に伴う増額</p> <p>2 障害福祉職員等処遇改善事業 113,850</p> <p>新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる障害福祉現場の最前線において働く障害福祉職員等を対象に、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、収入を3%程度引き上げるための措置に必要な経費を支援する。</p> <p>0 → 113,850</p>
<p>障害者就労対策推進費</p>	<p>6,600 (155,104)</p> <p>国 4,400</p> <p>⊖ 2,200</p>	<p>感1 就労系障害福祉サービスの生産活動活性化支援事業 6,600</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響による発注の減少等に伴い生産活動が停滞している就労系障害福祉サービス事業所に対し、新たな生産活動への転換や、販路開拓、生産活動に係る感染防止対策の強化等を通じて、事業所の生産活動が拡大するよう支援を行う。</p> <p>0 → 6,600</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【子ども青少年局】</p> <p>児童養護施設等入所措置費</p>	<p>7,587</p> <p>(2,470,986)</p> <p>国 7,587</p>	<p>1 児童養護施設等入所措置費 7,587</p> <p>家庭養育が困難な子どもを児童養護施設など適切な施設に入所措置し、子どもの福祉の向上を図る。</p> <p>2,233,991 → 2,241,578</p> <p>国経済対策に伴う施設職員の処遇改善による増額</p>